市を取り巻く生涯学習活動の現状と課題【概要版】

資料４

平成２７年３月１９日

基本施策1　地域での学習活動を支援する

現状

地域において多くの個人や団体が取り組む様々な学習活動の成果が地域づくりに生かされている。また、地域の人材が自主的に参加できる各種事業を実施し、地域の学習活動の中核を担う人材育成につなげている。

課題

学習活動の長期化に伴う人材の固定化・高齢化により、活力を失っていくことが懸念されるため、学習成果がより地域づくりに反映されるための仕組みや、新しく学習活動を行うきっかけづくりが必要。

⇒地域における学習活動の支援（第５次計画：基本施策８）

⇒新たな学習のきっかけづくりの提供（第５次計画：基本施策１）

基本施策2　参加と協働により学習支援施設での事業を進める

現状

学習成果を生かすため、また、市民視点での施設運営を実施するため、施設ボランティアの活用をはじめとした市民の参加・協働による施設運営を行っている。

課題

地域の意向や課題を施設運営に反映する仕組みづくりが必要。

⇒市民の参加・協働による学習活動の推進（第５次計画：基本施策９）

基本施策3　学習成果を発表する機会をつくる

現状

学習支援施設や地域で活動する団体に対し、学習成果の発表機会を提供し、学習意欲の向上、学習成果の還元、学習者同士の交流などにつなげている。

課題

学習成果の発表機会の大半が施設の「文化祭」であるため、今後は、より自発的・積極的に地域に学習成果を還元できるような仕組みづくりが必要。

⇒学習成果の様々な活用方法や機会の提供（第５次計画：基本施策７）

基本施策4　地域づくりにかかわる学習機会を提供する

現状

ボランティアに対する市民意識の高まりにより、ボランティアの活動状況・活動意向とも上昇傾向にあり、市としても地域の学習活動の担い手となる市民育成を支援している。

課題

活動意向の上昇が、ボランティア養成講座などの受講につながっていない。

⇒活動希望者がスムーズに学習活動に参加できるような仕組みづくり（第５次計画：基本施策６）

基本施策5　子どもを守りはぐくむ学習機会を提供する

現状

子どもの健やかな成長や子育てに関する不安解消のため、家庭教育支援、学校教育外での体験活動、子どもの居場所づくりなど様々な事業に取り組んでいる。

課題

市として一体的に子どもを守りはぐくむ環境づくりを進めるため、部局間の連携を深めながら、効果的・効率的に事業を実施する必要がある。

⇒子ども向け、子育て世代向けの学習機会の提供や、子どもの居場所づくりの充実（第５次計画：基本施策５）

基本施策6　今日的課題についての学習機会を提供する

現状

様々な課題に対応した学習機会を提供し、社会の中で自立し、生涯にわたって生き抜く力を身につけた人材の育成に努めている。

課題

急速に変化・多様化する社会において、多岐にわたる学習ニーズを把握し、幅広い分野にわたる学習機会を提供する必要がある。

⇒多様化する市民ニーズに対応した学習機会の提供（第５次計画：基本施策４）

基本施策7「ちばを学び創る」学習機会を提供する

現状

地域への愛着や理解を深めるため、千葉の歴史・文化を学ぶ講座や優れた芸術文化の推奨、ホームタウンの推進、「科学都市ちば」など魅力的で活気あるまちづくりにつながる学習機会を提供している。

課題

今後も郷土に誇りを持ちつづけられるよう、地域資源を生かした学習機会を提供していく。

⇒地域特性を生かした学習機会の提供（第５次計画：基本施策３）

基本施策8　学習活動に関する情報発信と相談を進める

現状

生涯学習の意義や講座情報・団体情報などの生涯学習情報をＰＲしているほか、学習に関する相談窓口を設置し、学習活動のきっかけづくりに努めている。

課題

生涯学習の必要性や学習支援施設の利用方法などが必ずしも全ての市民に行き届いているとは言い難い状況にある。

⇒生涯学習に関する広報や普及啓発の充実（第５次計画：基本施策１）

基本施策9　学習支援施設を運営する

現状

公民館をはじめとする学習支援施設は、市民の学習拠点施設として重要な役割を果たしている。学習団体の安定的・継続的な活動の支援や地域の学習活動の活性化のため、施設の利便性向上に努めている。

課題

学習支援施設を利用していない市民もおり、情報発信と合わせて、新たに利用者を呼び込む施設利用の仕組みづくりが必要。

⇒快適で参加しやすい学習環境の確保（第５次計画：基本施策２）

基本施策10　学習活動に関する調査研究を進める

現状

絶えず変化する社会に対応した学習活動を支援するため、学習需要の把握や学習活動に関する調査・研究を行っている。

課題

今後も引き続き、学習活動に関する調査・研究を継続し、資質の維持・向上に努めるとともに、常に最新の情報を収集する必要がある。

⇒生涯学習に関する調査・研究の実施や最新情報を収集し、広報や普及啓発につなげる（第５次計画：基本施策１）